



広報かねやま No.657

# KANEYAMA



2017  
9

チェレンコヤツソーレ!



チェレンコヤツサー!

▼防災情報やイベント情報など、町からの行政情報をメールで受け取ることができます。



登録はこちらから！

# 金山中相撲部 東北大会 出場！



▼1 勝負を決める庄司君▼  
2 投げにかかる長倉君▼3 立ち合いで気持ちを見せる伊藤君▼4 齊木先生と出場メンバー▼5 大将の高橋君は格上相手にもひるまない



2



3



4

**平均体重は52kg**  
部員は臨時として柔道部から、伊藤大悟くん(七日町)、庄司優くん(板橋)、高橋海人くん(魚清水)、長倉佑吾くん(荒屋)の4名を選出。金山中は出場校の中で、平均体重が最も軽量でしたが、自分より30kgも重い相手から勝ち星を得るなど、柔道で鍛えた力を発揮しました。大会前には、羽場地区の土俵で足元の感覚を確認。地元警察官や新庄産産業高校相撲部との稽古も、体格の大きな相手にも勝利した要因のひとつでしょう。

**気迫のこもった試合を**  
「他校の重量級の選手たちにとつて挑んでいくか。自ら稽古をつけて教えてきた」と話すのは顧問の齊木先生。「相手がいくら大きくても、最初は勇気をもってぶつかっていく。一歩目で退いてしまったら絶対負ける」と取り組み時のポイントを力強く続けます。東北大会では、団体戦一部のほか、個人戦2年の部には、県大会3位の庄司君が出場。気持ちで負けていない気迫のこもった試合を見せてくれました。

**四半世紀ぶりの出場**  
山形県中学校総合体育大会相撲団体戦一部(全学年)において、金山中相撲部が3位入賞を果たし、東北大会に出場しました。これは平成3年以來、およそ四半世紀ぶりの快挙となります。



5

## もくじ Contents

- P3 ◆かねやま わんとび  
金山中相撲部 東北大会出場！
- P4 ◆金山まつり 夏を彩る山車と花火
- P6 ◆まちのわだい  
「金山町いろはかるた」完成  
町立金山診療所でホスピタルライブ  
乳幼児と生徒のふれあい教室  
訪問看護ステーション開所  
みずぎ荘納涼会で夏を涼しく  
金山中吹奏学部が壮行演奏会  
金山中野球部の3選手が選抜  
夏の恒例「金山祭り柔道大会」  
昭和34年金山中卒「東京楯山会」  
金山町育英会奨学生懇談会  
柿崎ケサエさんが100歳  
平成29年度金山町成人式
- P10 ◆ほっとクリニックvol.105  
『昔の常識、今の非常識』
- P11 ◆新しいALTを紹介します！  
よりみち -Shot 3-
- P12 ◆お知らせ掲示板
- P14 ◆地域おこし協力隊がゆく！  
金山さんち！～チェーンソーアート～ ほか

### =今月の表紙=

今年も金山の夏をさらにアツくさせた金山まつり。山車コンクールでは、羽場若連が2年ぶりの栄冠を手にしました。テーマは風流「連獅子」で、山車の上に2場面を描写。2体の獅子を中心とした豪快な表現と緻密なテクニックが評価されました。表紙は羽場若連の舵棒の皆さん。掛け声とともに力強く山車を引く姿は、目を奪われます。山車にも勝るとも劣らない、金山まつりのシンボルです。



## 9月行事予定表

1 (金)	男性ドック検診・総合健診
2 (土)	マタニティ教室 リトミック教室
3 (日)	金山町総合防災訓練 (有屋地域) ※避難訓練は全町で実施
4 (月)	
5 (火)	1歳6か月児健診 心配ごと相談
6 (水)	すこやか相談 すくすくプレイランド
7 (木)	9月議会定例会 (14日まで)
8 (金)	男性ドック検診・総合健診 食育講座
9 (土)	東日本チェーンソーアート競技大会(10日まで)
10 (日)	かねやま月市・楽市 (青空市) パパと一緒にのベビーマッサージ
11 (月)	子宮頸がん・乳がん検診
12 (火)	わらべうた&読み聞かせ
13 (水)	
14 (木)	寿大学舞台発表会 ベビーマッサージ 女性ドック検診
15 (金)	心配ごと相談 大好き歯みがき
16 (土)	子育て支援センター開放日
17 (日)	福寿会
18 (月)	
19 (火)	
20 (水)	すこやか相談 すくすくプレイランド
21 (木)	ママのためのリフレッシュヨガ教室
22 (金)	
23 (土)	
24 (日)	
25 (月)	女性ドック検診 心の健康相談 心配ごと相談
26 (火)	森図書読み聞かせ
27 (水)	
28 (木)	
29 (金)	男性ドック検診・総合健診
30 (土)	めぐたま大運動会

平成29年度

# 金山まつり

## 夏を彩る山車と花火



10

▼1~3それぞれ荒屋若連・安沢若連・中田若連による獅子▼4羽場若連：風流「連獅子」▼5山崎若連：風流「陰陽師 瀧夜叉姫」▼6山車の観覧場所としても好評だった夜空市▼7青空音楽祭にはゲストとして最上川同さんが▼8七日町若連：風流「本能寺の変」▼9十日町若連：風流「京鹿子 娘道成寺」▼10今年もまつりのフィナーレを飾った納涼花火大会

今回の広報では、初日の宵まつりを中心に掲載。闇夜に輝く金山の夏の結晶をご覧くださいと思います。

今年の山車コンクールでは羽場若連の風流「連獅子」が最優秀賞を獲得。代表の柴田直樹さんは「1ヵ月間、毎日10名ほどが集まり完成させた。みんなの想いがひとつになったことで最優秀賞が獲れたと思う」と話し、白い歯をこぼしていました。

8月14日午後7時過ぎ。舞台はまだ蒸し暑い夜の金山。きらびやかな光を放つ5台の山車がゆっくと動き始め、今年も金山まつりが幕を開けました。腹の奥にずしりとくる迫力の獅子と、威勢の良い掛け声が町中に響き渡り、「ああ、今年もこの季節か」と3日間だけの夏の祭典に想いを馳せた方もいたことでしょう。翌15日は八幡神社例祭にあたる日。伝統ある神輿行列を先頭に、山車が1日かけて町内を練り歩きました。



1



3

4



5



8



6



4



9



7



5



### 金山中吹奏楽部が壮行演奏会 東北大会をめざし表情豊かに演奏

全日本吹奏楽コンクール第56回山形県大会での健闘を後押しするため、役場町民ホールで金山中吹奏楽部の壮行演奏会を行いました。曲目は「鬼姫-ある美しき幻影-」。多彩な音色で感情を表現する表情豊かな演奏に、来場者は引き込まれるように聴き入っていました。県大会では金山中として初の金賞を獲得。惜しくも東北大会の出場は逃しましたが、次につながる演奏となりました。



### 金山中野球部の3選手が選抜 最上地区選抜チームが東北大会出場

7月8～9日に開催されたU-15全日本KWB野球選手権山形県予選を勝ち抜き、最上地区選抜チームとして出場した、金山中3年の(写真右から)柿崎光希くん、梁瀬和麻くん、高橋大樹くんが見事3位入賞を果たしました。7月29日から岩手県八幡平市で開催された東北大会にもおいても3人は主力選手として出場しました。今後のますますの活躍を期待します。

### 訪問看護ステーション開所 最上北部における在宅療養の核として

8月1日から「訪問看護ステーション新庄サテライトまむろ川」のサービス提供が開始しました。町立真室川病院内に設置され、(公社)山形県看護協会・真室川町・金山町・鮭川村が協力して運営していきます。今後、在宅療養の核を担うこのサービス。開所式では鈴木町長をはじめとする関係者の拍手と、今後への期待に包まれながら、記念すべき第1号の訪問車が出発しました。



### みすぎ荘納涼会で夏を涼しく 歌や踊りを通してみんな元気に

7月17日、特別養護老人ホームみすぎ荘で納涼会が開催されました。職員の方々は、1ヵ月以上練習したというソーラン節を披露。「気合いの入った踊りを見て、元気になってほしい」と利用者の皆さんへエールを送っていました。この日は、施設全体が会場となり、各所に喫茶コーナーや水ヨーヨー釣りなどを設置。利用者やその家族の皆さんは、涼みながら夏を楽しんでいました。



### 子どもを産み育てることの尊さを 乳幼児と生徒のふれあい教室

「適時適育事業」の一環として、新庄南高校金山校の2年生と地域の乳幼児たちとのふれあい教室が開催されました。子育て支援センターおひさまを会場に10組を超える親子が参加。恐る恐る子どもを抱っこする生徒たちからは「小さくて可愛い！」などと声があがっていました。これから親になる皆さんにとって、子どもを産み育てることの尊さを学ぶ良い機会となったでしょう。



# まちのわだい



身近なわだい、お寄せください。  
総務課 広報情報係 ☎52-2111(内線225)

### 「金山町いろはかるた」完成 かるたで町を学び、町に愛着を

平成28年度に金山小学校6年生児童の皆さんと、前教育長である樋口勝也氏が協力して作成した「金山町いろはかるた」を町青少年育成町民会議学校部会が完成させました。このかるたには、金山町の歴史や文化、産業から自然のことまで、絵・文ともにまとめられています。かるたという昔ながらの遊びを通し、町を学び、町への愛着をさらに深めることのできるものとなっています。

森図書(交流サロンぽすと内)に来ている子ども達は「かるたをしながら、勉強もできて楽しい」と話し、時折お手付きをしながら、町への理解を深めていました。かるたは各地区公民館や子育て支援センターに配置されています。皆さん、ぜひご活用ください。

### 町立金山診療所でホスピタルライブ 入院患者さんも爽やかな歌声を楽しむ

年間300か所以上の病院や福祉施設などでライブコンサートを行っているシンガーソングライター松尾貴臣さんの「ホスピタルライブ」が、7月26日に町立金山診療所で開催。松尾さんの爽やかな歌声とともに、入院患者さんを含め約70人の皆さんの手拍子や掛け声が響きわたりました。この日はみすぎ荘でもライブを行い、利用者の皆さんに温かい歌をプレゼントしてくれました。



## 平成29年度金山町成人式 今年は73名が新たな道をー

8月14日、町改善センターで平成29年度金山町成人式典が行われました。今回対象となる成人者は、男性46名、女性27名の計73名。そのうち式典には56名が出席しました。久しぶりの旧友との再会に抱き合っただけで、笑顔で近況を報告したり、時には当時の青臭い思い出を話したり。会場は懐かしさに高揚しつつも、大人の門出に少しキリリとした、そんな成人式特有の雰囲気にも包まれていました。

式典では、新成人の恩師である小川浩道先生が激励のことばを述べられました。「顔を見ただけで、体育祭や合唱祭での皆さんの頑張りを思い出す。社会に出れば大変なこともあるが、『全員が主体的に、仲間と協力し合い、高い目標に向かって頑張った』当時のことを思い出せば乗り越えることができるはず」と思い出を交え、エールを送ると、涙ぐむ新成人の姿も。続けて、新成人を代表して成人式実行委員長長の丹将也さん（下野明）が、エールに応えるように「家族や恩師、地域の皆さんに感謝したい。これからは自分の生き方に誇りと責任を持つ」と決意の言葉を述べました。

二十歳の提言では町政策顧問である皆川芳嗣先生が、『二十歳になってできる地域貢献』と題し講演。冒頭には「皆さんが生まれた平成9年はいわゆる『失われた20年』の真っ只中。景気が悪かった時代」と新成人が育った境遇を説明されていました。続けて皆川先生は「日本の人口は2008年をピークに減少している。金山町も例外ではない」と問題提起したうえで「皆さんのような若者に、積極的にチャレンジしてほしいと思う。金山町ならではの仕事を創出することも可能だ」と新成人にアドバイスされていました。

今はそれぞれの場所で頑張っている皆さん。でもこうやってひとたび集まれば、離れていた時間を埋めるように語りあい、笑いあえる仲間がいることを忘れないでください。

「これからも金山を愛し続けるー」これは新成人代表の丹さんの言葉です。新成人の皆さんにとって、本式典の開催が、今まで以上に故郷金山町のことを考えるキッカケとなったのではないのでしょうか。皆さんの未来と金山町が少しでも結びつきますように。



## 金山町育英会奨学生懇談会 町政策顧問の岸宏一先生が講演

8月16日、金山町育英会の奨学生35名が出席し、近況報告などを含めた懇談会が開かれました。会では、前参議院議員であり町政策顧問の岸宏一先生が講演。「金山の子は安定志向が多い。ぜひ競争心を持って、色々なことに挑戦してほしい。家族や金山を愛する気持ちを忘れずに、いずれは故郷で活躍してくれることを願う」と奨学生の皆さんにエールを送っていました。

## 夏の恒例「金山祭り柔道大会」 20年以上続く歴史に幕

8月16日、金山祭り柔道大会が、新庄南高校金山校を会場に開催されました。園児の部から中学生の部まで、個人戦に約100名がエントリー。男女交えた熱戦が繰り広げられました。夏の恒例となっているこの大会も、スポーツ少年団員の減少にともない今年が最後。「20年以上の歴史が途絶えてしまうのは残念。団員を増やして、またいつか復活させたい」と関係者は話していました。



## 柿崎ケサエさんが100歳 町から賀詞・お祝い金を贈呈

柿崎ケサエさん（みすぎ荘：上中田）が、8月13日に100歳を迎えられ、鈴木町長からご本人へ、賀詞やお祝い金等が贈られました。ケサエさんは、大正6年8月13日生まれ。みすぎ荘での贈呈の際には、ご家族の方も大勢来られ、100歳の誕生日を皆さんでお祝いしていました。これからも健康で元気に長生きして下さることを願っています。おめでとうございます。

## みんなで繋いだ40周年 昭和34年金山中卒「東京楯山会」

昭和34年に金山中学校を卒業した方のうち、関東近郊に在住するメンバーで結成した同級会である「東京楯山会」の40周年記念祝賀会が開催されました。「故郷の仲間との絆で、波乱万丈を切り抜けることができた」と感慨深げに話す小野甚吉さん（稲沢出身）などメンバーは今年で74歳。青春時代を共にした同級生との思い出は、月日を重ねてなお、輝きを増すものです。





漫画が架け橋に  
金山の子ども達へ  
オーストラリアの文化を

新庄南高校金山校ALT  
ジョシュア パコ  
**JOSHUA PAKO** さん

8月、新庄南高校金山校の新たなALT(外国語指導助手)として、ジョシュア・パコさんが着任されました。

パコさんは、オーストラリア・キャンベラ出身の23歳。地元の大学では言語学を専攻、大学院まで進学ののち、『master of teaching』、日本でいう教員免許を取得されました。しかし、すぐには教員として勤めず、「日本のことをもっと勉強したい」という思いから、日本でALTとして修業する道を選んだそうです。

過去に秋田での短期留学も経験しているというパコさんは、日本語がとても堪能。日本を好きになったきっかけを聞くと、「子どもの頃に読んだ漫画が、とても面白かったから」とパコさんは振り返ります。漫画は今も大好きで、最近「食戟のソーマ」ハマっているそう。

その後、様々な日本文化に触れるにつれ、日本への興味が増していったと話していました。趣味はバスケットボール。身長はなんと190cmもあり、学生時代にはオーストラリアの全国大会に出場するほどの実力者のよう。好奇心旺盛なパコさんは、金山でも新しいことに挑戦していきたいそうです。

金山の印象を聞くと、「自然がいっぱいでとても良いところ。人もみんな優しい」とにこやかに話します。これからの金山での活動については、「金山の子ども達には、英語はもちろん、オーストラリアや世界各国の文化について知ってほしい」と力強く語ってくれました。

「金山には最低でも2年間は居たい」と話すパコさん。来たばかりで、まだ知り合いも少ないとのこと。町で見かけた際は、ぜひ気軽に声をかけてみてください。

『昔の常識、今の非常識』  
ほっとクリニック vol.105

町立金山診療所 ☎52-2915



副所長 瀬尾 恭一 医師



消毒薬はバイ菌を殺す薬と考えられています。つまり、自然治癒力を持った細胞まで死んでしまつたため、消毒すると傷の治りが遅くなります。まさに傷に塩を塗る行為です。正解は消毒するのではなく、大量の水で洗って細菌を除去することです。

今回のほっとクリニックは、医学に関して、昔は当たり前と思われていたことが今はやってはいけないと言われている常識をいくつかご紹介します。

▼間違いその2  
傷は乾かして  
かさぶたにすれば治る

傷を乾かすと傷口の細胞や組織が死滅します。そうするとかえって治りは悪くなります。現在は乾燥を防ぐような被覆材や軟膏を使用することが多いです。市販のものとしてはキズパワーパッドなどがありますね。乾燥を防いだほうが、傷はより早く、きれいに治るのです。

▼間違いその3  
熱があるときは  
お風呂に入ってはいけない

風邪の原因であるウイルスや細菌は肌の表面に付着して汗などを餌として繁殖します。汗をかいてじとじとしていない不衛生な肌は、細菌やウイルスが繁殖する格好の場所。高熱でふらついている、意識が湿濁しているなどの症状がない限り、大人も子供も風邪をひいた場合、入浴してしっかり汗を洗い流し、体を清潔にしていたほうが早く治ります。ただし湯冷めには注意しましょう。

▼間違いその4  
風邪をひいたら  
風邪薬を飲まなければいけない

風邪をひくとお医者さんにかかって

邪薬をもらう方も少なくないと思います。しかし、風邪は自然に治るもので、薬で治るものではありません。普通は1週間程度で治りますが、14日程度かかる場合も。我々が風邪の患者様に処方するものは症状を和らげるものであり、風邪を治すものではありません。また風邪のほとんどはウイルス感染であり、インフルエンザを除いて有効な抗ウイルス薬は存在せず、抗菌薬(抗生物質)は風邪に直接効くものではありません。最も良いのは、体をあたため(免疫力が上がる) ゆっくり休むことなのです。

▼間違いその5  
予防接種の後は  
お風呂に入ってはいけない

予防接種後にお風呂に入るとは問題ありません。ただし、接種後1時間は副反応がないか様子を見るために入浴は避けましょう。また長時間の入浴は体力を消耗するため避けましょう。

いかがでしょうか。昔聞いていたことが「えっ?違うじゃん!」ということはありませんでしたでしょうか。医学は日々進歩します。今、常識となっていることも数年後にはまた変わっているかもしれませんね。



Shot 3  
朴山

暑さが増す8月。

今月は朴山地区で写真を撮らせて頂きました!むかうまでは雨がちらほらのお天気でしたが、到着したら晴天に!

歩いても歩いてもお花がたくさんあり、きれいな風景を撮ることが出来ました。無人販売があり、売られている野菜やお花の安さに驚きました。



# お知らせ掲示板



## 排水設備工事責任技術者 県内統一試験

- ▼日時 11月12日(日) 13時～15時30分
- ▼会場 協同の杜JA研修所
- ▼申込 9月29日(金)まで
- ▼講習会 10月18日(水)に希望者を対象とした受講講習会を開催予定
- ▼環境整備課 環境下水道係
- ☎ 52-2111 (内線279)

## 山形県商工会等職員採用試験

- ▼応募資格 ①経営指導員/商工鉱業の指導業務等の経歴がある方
- ②初級/昭和53年4月2日から平成12年4月1日までに生まれ
- ▼職務内容 県内市町村の商工会における地区内事業所の経営指導業務又は経営指導補助業務
- ▼試験内容 ①日時/10月1日(日) ②種目/学科・論文試験ほか

## 危険物取扱者試験準備講習会

- ▼日時 ①内種 10月18日(水) ②乙種第四類 10月19日(木)～20日(金) いずれも9時～16時
- ▼会場 最上広域消防本部
- ▼費用 ①内種 1,500円 ②乙種第四類 2,500円
- ▼最上地区危険物安全協会
- ☎ 22-7521

## 応急手当普及員養成講習会

- ▼日時 11月3日(金)～5日(日) 9時～18時
- ▼会場 最上広域消防本部
- ▼内容 AEDの使用方法や応急手当の知識・技能の習得
- ▼定員 40名
- ▼費用 受講無料
- ▼締切 10月15日(日)
- ▼最上広域消防本部
- ☎ 22-7521

## チェリアフェスティバル山形

- ▼日時 10月15日(日) 8時30分～16時
- ▼会場 遊学館

## ③会場/霞城セントラル(15階)

- ▼申込締切 9月11日(月)
- ▼もがみ北部商工会 金山事務所
- ☎ 52-2349

## わかちあいの会

- ▼期日 9月26日(火) 15時～16時
- ▼会場 最上保健所(北棟会議室)
- ▼対象 大切な家族を自死で亡くされた方
- ▼内容 臨床心理士同席による語り合い(ミーティング)
- ▼最上総合支庁 地域保健福祉課
- ☎ 29-11266

## 新庄最上地区産業安全衛生大会

- ▼日時 9月13日(水) 13時45分前後開演
- ▼会場 新庄市民プラザ
- ▼講演 佐藤博子(元アナウンサー) 講師による講演「言葉の力・マナーの力」
- ▼(一社)最上労働基準協会
- ☎ 22-10942

## FPフォーラム新庄

- ▼日時 9月16日(土) 13時～17時

## ▼会場 ゆめりあ(2階会議室)

- ▼内容 ファイナンシャルプランナーによる講演会と個別相談会
- ▼費用 無料
- ▼日本FP協会山形支部
- ☎ 0120-8741251

## やまがた健康フェア

- ▼日時 9月30日(土)～10月1日(日) ともに10時～
- ▼場所 山形ビッグウイング
- ▼内容 健康・医療・介護予防に関する各種イベント、セミナーの開催、健康度チェックコーナーや相談ブースの設置、塩分弁当の販売等
- ▼実行委員会事務局
- ☎ 023-63012919

## 介護のしごとミニ講座

- ▼日時 10月5日(木) 13時30分～15時
- ▼会場 ハローワーク新庄
- ▼内容 介護施設にお勤めの方から仕事の内容・一日の流れ・やりがい等を説明
- ▼費用 参加費無料
- ▼山形県福祉人材センター
- ☎ 023-63317739

## 自動車点検整備推進運動

- ▼(一財)消防試験研究センター
- ☎ 023-63110761
- ▼国土交通省では、自動車ユーザーの保守管理意識を高め、点検・整備の確実な実施を推進しています。9・10月を強化月間として、安全確保と環境保全を図りましょう。
- ▼東北運輸局 山形運輸支局
- ☎ 023-68614714

## 自衛官等の募集

- ▼募集種目 自衛官候補生
- ▼募集資格 18歳以上27歳未満
- ▼募集人員 若干名
- ▼受付締切 11月10日(金)
- ▼自衛隊新庄地域事務所
- ☎ 22-5057

## 広報かねやま8月号についてのお詫び

- 8月4日発行の広報かねやま8月号(No.656)の12頁(※新庄・柴田・鈴木組の社員ボランティアで沿道清掃に記載の一部内容に誤りがありました。左記のとおり訂正してお詫びいたします。
- 「訂正箇所」タイトル並びに本文1行目(※) (株)新庄・柴田・鈴木組 (正) (株)新庄・鈴木・柴田組

## 保育園などに入れない場合、2歳まで育児休業が可能に！ “改正育児・介護休業法”がスタートします

- ▼最長2歳まで育児休業の再延長が可能に 厚生労働省令で定める事由が生じた場合は、会社に申し出ることにより、育児休業期間を最長2歳まで再延長できます。
- ▼子どもが生まれる予定の方などに育児休業制度をお知らせ 妊娠・出産したことを知った場合に、その方に個別に育児休業制度をお知らせすることが、事業主の努力義務となります。
- ▼育児目的休暇の導入を促進 働きながら子育てがしやすいよう、育児に関する目的で利用できる休暇制度を設けることが、事業主の努力義務となります。



働きながら育児がしやすい環境づくりを進めるため、育児・介護休業法が改正され10月1日から施行されます！

## 飲酒運転の根絶を！！

飲酒運転は、犯罪です。家族みんなで声を掛け合い、事故のない安全で安心なまちにしましょう。  
※7月末現在、金山町民の飲酒運転による検挙者はおりません。

### ▼歩行者は—

薄暗くなってきてからの外出は、「自分の身は自分で守る」「ドライバーに自分の存在を知らせる」ために明るい服装と夜光反射材“命のバンド”を左腕に着用しましょう。慣れた道路でも、横断するときはきちんと確認し、無理して渡らず、車が通過してから渡りましょう。

### ▼ドライバーは—

早めのライトの点灯運転と前照灯のこまめな切り替えでハイビーム(前照灯の上向き)を積極的に活用し、交通事故を起こさないようにしましょう。見通しの悪い交差点などの歩行者の出てくる可能性のあるところでは、徐行し十分に安全確認して通行しましょう。

## “秋の交通安全県民運動”が実施されます

9月21日(木)～30日(土)

夕暮れ時は交通事故が発生しやすい時間帯です。歩行者もドライバーもお互いに気をつけましょう！



金山杉の丸太から作り上げる作品は一発勝負の真剣勝負。チェーンソーの唸る音、そして繊細かつ大胆な作品達は素晴らしい一言では表せません！ 作者：小栗こぐり(町内在住)

**中央公民館図書 9:00～16:00**



◆風が吹いたり、花が散ったり  
朝倉宏景 / 講談社

俺は彼女の目になるんだと、視覚障害のある女性ランナーの伴走者として未体験のマラソン距離に挑む19歳のフリーター。彼女は俺を信じている。俺は彼女に嘘をついている。完全な人間などこの世にいない。道を見失った時の自分を救ってくれる物語。不器用に人生を走り抜け！

◆みんながいてボクワタシがいる！  
亀澤裕也・古田真理子 / 池田書店

「友だちに借りたものをこわしちゃった！」など友だちとの間で起こる問題。「お姉ちゃんだからといって私ばかりが怒られる！」など家族の中で起こる問題。いろいろな問題やなやみの答えをこの本の中から見つけよう！「友だちと学校」編と「大切な家族」編の2冊をそろえております。



KANEYAMA  
**地域おこし協力隊がゆく!**

『消防操法大会や山車づくり…  
様々な地域行事に参加』

金山町地域おこし協力隊 柴田 琢磨



お久しぶりです。地域おこし協力隊の柴田琢磨です。  
観光客や新任隊員の三膳さんへの町並み案内を頼まれ、以前に比べて町のことをそれなりに説明できるようになっており、町民としてしっかり時間を過ごしてきたのだなと実感している今日この頃です。  
さて、前回の記事から大分経過しましたが、その間に住民として様々な町の行事に関わる機会がありました。6月は消防の操法に参加させていただき、今月は内町の山車づくりを手伝っています。山車づくりは初めての作業なので、進め方や進捗がわからずただただ翻弄されるばかりですが、作業を覚えて自発的に関われるようになればもっと楽しくなるだろうなと感じています。今後も町の行事など色々関わってみて、金山町での新たな時間の過ごし方を発見できればいいなと思います。

**金山杉俳句会報 第四〇七回**

**ぶんげい**

夕焼けの山に沈むや蝉時雨	しらじらに障子白みて蚊帳の中	梅雨の月橙色に街の空	香水を控へてホーム慰問バス	草笛を吹き遠き日呼び起す	目が合えば優しい顔の昼蛙
堂塔を支ふる如し九輪草	濃紫陽花そよと誘へり恋心	顔無でる風の軽さや梅雨の明け	ギター音避暑地へつくる別世界	子等の手に遊び隠せぬ百合花粉	客待ちの点滅せはし冷蔵庫
蛭とお川岸沿ひの草の闇	またねてふ握手はぬくし雲の峰	山雲の影を落とせり沙羅の花	夏の夜や響き流れるコンサート	思ひ出や久方ぶりの泥罏鍋	山百合の香に包まれし狭き庭
虚空蔵の巨木守りし蝉の声	初生りは孫の役目ぞ西瓜割り	甲 弟の世界	弟を供に黄泉へと梅雨去りぬ	ステッキに縋り黙禱終戦忌	
菅越 庄司けみ子	七日町 青柳キエ子	七日町 柴田 栖静	羽場 坂本徳太郎	上台 阿部 一	七日町 村松 奈風
荒屋 阿部 勝子	荒屋 阿部 勝子	荒屋 関 喜美子	荒屋 阿部 勝子	荒屋 阿部 勝子	荒屋 阿部 勝子
昭子	洋子	サダエ	敏子	よし子	順子

No.141 **森の子ども図書**  
交流サロンぼすと内 12:30～17:00

『つまないつまない』(ヨシタケシンスケ/作 白泉社)  
うーん・・・なんかつまない。うちのおもちゃはつまないし、今日はテレビもつまない。つまないのって誰のせい？どうしてつまないの？「ずっとながか同じ」ってのがつまないの？じゃあ、ちょっとずつ座るところを変えてみたらおもしろいかな。ズズ・・・あれ？なんかちょっとおもしろいぞ？ズズ・・・でもちょっとしかおもしろくないな。いつもどこかちがうのがおもしろいのか？ごちゃごちゃしてるとおもしろいのか？自分に関係ないつまないのか？大人はつまない時はどうしているのかな？パパに聞く？

**9月 新刊 図書**

風が吹いたり、花が散ったり / 朝倉宏景  
あなたの隣にいる孤独 / 樋口有介  
たたくだけ！心と体の不調がすっきり つぼトントン / 森川綾女  
教え子が成長するリーダーは何をしているのか / 夏まゆみ  
野菜と栄養素キャラクター図鑑 / 田中明・蒲池桂子  
まんが四字熟語大辞典 / 笹原宏之  
肺炎がいやなら、のどを鍛えなさい / 西山耕一郎  
星空の見方がわかる本 / 縣秀彦  
東北の民族芸能と祭礼行事 / 菊地和博  
星の子 / 今村夏子  
薫風ただなか / あさのあつこ  
おこらせるくん / のぶみ

**金山町の人口は、5,718人**  
7月末現在

男性 2,777人 (-10)  
女性 2,941人 (-3)  
世帯数 1,776世帯

7月の異動 ● 出生 / 2人 ● 死亡 / 6人  
● 転入 / 4人 ● 転出 / 13人

**編集 幸記**  
▼金山まつりが、夏の終わりを告げるように幕を閉じました。今年も大いに盛り上がった金山まつりですが、近年では山車制作や囃子に携わる若者が減少していると聞きます。「まつり」の盛り上がりは、町全体の活気。ぜひ地区にとらわれず、町の伝統行事に参加してみたいかがでしょうか。  
▼「暑さ寒さも彼岸まで」とは言っても、朝晩に流れる風はひんやりとしていて、すでに爽秋を感じさせます。季節の変わり目は体調を崩しやすいもの。皆さん健康には十分気をつけて、収穫の秋をむかえましょう！(つま)

# 史上初の3連覇

## 消防操法最上支部大会



3番員  
三上 重幸

2番員  
小沼 雅登

1番員  
小沼 翔

指揮者  
小沼 慶幸

# 柳原

## 金山町消防団 第7分団第1部第2班

7月30日に行われた第39回山形県消防操法最上支部大会において、町を代表して出場した第7分団第1部第2班（柳原）が見事に優勝を果たし、大会史上初の3連覇を達成しました。想像を絶する重圧がのしかかる中、町消防操法大会と同様の布陣で出場。堅実な操法技術と統率力の高さを見せ、出場した管内8消防団のうち、唯一総得点で90点以上を叩きだしました。前人未踏の3連覇。その裏には、家族や地域の支えがあったと要員の皆さんは口を揃えます。結果発表後には「協力してくれた方々に恩返しがあった。自分たちのためだけにやっていたら勝てなかったと思う」と指揮者の小沼慶幸さんは語り、緊張でこわばった頼りが緩んでいました。

家族や地域、金山のために…。多くを背負ってなお力強く戦う柳原消防団は町の誇りです。今後、私達の期待以上の活躍を見せてくれることでしょう。

